

株主メモ

- 決 算 期 2月末日
定 時 株 主 総 会 5月
基 準 日 2月末日
その他必要あるときは、あらかじめ公告いたします。
- 配当金の受領株主確定日 利益配当金 2月末日
中間配当金 8月末日
- 公 告 掲 載 紙 日本経済新聞
当社は、決算公告に代えて、商法特例法第16条第3項に定める貸借対照表及び損益計算書を下記のインターネットホームページアドレスにおいてご提供いたします。
<http://www.aspir.co.jp/kessan/7610/7610.html>
- 名 義 書 換 代 理 人 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社
- 同 事 務 取 扱 場 所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
住友信託銀行株式会社 証券代行部
- (郵便物送付先)
電話お問合せ先) 東京都府中市日鋼町1番10 (〒183-8701)
住友信託銀行株式会社 証券代行部
(住所変更等用紙のご請求) ☎ 0120-175-417
(その他のご照会) ☎ 0120-176-417
- 同 取 次 所 住友信託銀行株式会社 全国各支店

株式会社テイツー

IR窓口:東京都港区芝公園2丁目4番1号 秀和芝パークビルA館8F

TEL (03) 5408-5100 メールアドレス ir@tay2.co.jp

インターネットホームページ <http://www.tay2.co.jp>

第16期 中間事業報告書

2005年3月1日～2005年8月31日

株式会社テイツー

Top Interview

トップインタビュー

中間期の業績 について お聞かせ下さい

当中間期の業績は、古本市場事業に関しては、家庭用テレビゲームの市場環境が前年同期に比べて改善したことに加え、マーケットの変化に対応した店舗レイアウトの変更、店舗オペレーションの改善など既存店の店舗競争力の強化に向けた各種施策の効果、アイ・カフェ事業に関しては、既存店の売上向上、FC店の出店加速に加え、連結子会社のインターピア株式会社の業績が好調に推移したこと、EC事業に関しては携帯電話向けサイトの開設など販売チャネルが拡大したことなどから、連結売上高161億7百万円（前年同期比13.4%増）、連結経常利益2億5千5百万円（同46.2%増）と売上高、利益ともに前中間期を大きく上回って推移することができました。

アイ・カフェ 事業の今後の 展開について お聞かせ下さい

インターネット・コミック・カフェの市場は今後も大きく成長することが見込まれますが、同時に競争も激しくなってくるものと思われます。こうした環境のもと、多店舗展開のための体制整備を進め、インターネット・コミック・カフェの運営・管理システムを扱う連結子会社のインターピア株式会社との連携も強化し、FC店、直営店による積極出店を行うことにより、より一層の事業の拡大をはかってまいります。

また、アイ・カフェの理念である「快適な時間と空間の提供」を実現すべく、新サービス、新業態の開発に力を入れてまいります。

東京本部新設 について お聞かせ下さい

2005年10月より、東京都港区芝公園に東京本部を新設し、従来岡山本社で行っていた主要機能および東京オフィスの機能を移転いたしました。これまで本社管理機能は岡山と東京に分かれておりましたが、それを東京本部に集約することにより、社内外のコミュニケーションの活性化が図られると同時に、東京に本社を置く子会社の株式会社キューブック、インターピア株式会社を含めたグループ内の連携をこれまで以上に強化することも可能になり、事業のさらなる発展に寄与するものと考えております。



代表取締役社長
大橋 康宏

Topics

トピックス

@古本市場 モバイルコマース を強化



携帯電話版の画面

ネットで古本、新品・中古のゲーム、DVD、CD等の販売・買取を行っている^{古本市場}では、急速に拡大しているモバイルコマース（携帯電話など移動体通信サービスを利用した電子商取引）への対応を強化しました。

2004年12月にNTTドコモのiモード[®]公式メニューに^{古本市場}が登録されたのを皮切りに、2005年4月27日にVodafone live![®]、5月12日にはEZweb[®]にショッピングサイトをオープンし、携帯電話3キャリアすべてのショッピングメニューをカバーいたしました。

これら携帯電話版^{古本市場}においては、パソコンと同様、1,500万冊の古本在庫の中から欲しい本の検索・購入が可能のほか、「入った！めーる[®]」サービスもご利用いただけます。今後もモバイルコマースのさらなる拡大に向け注力してまいります。

なお、携帯電話版^{古本市場}へのアクセスは以下のとおりです。ぜひ一度ご来店ください。

iモード[®] メニューリスト⇒ショッピング/チケット⇒本/CD/ゲーム⇒@古本市場
Vodafone live![®] メインメニュー⇒メニューリスト⇒ショッピング/チケット⇒本・CD・DVD・ゲーム⇒@古本市場
EZweb[®] トップメニュー⇒カテゴリーで探す⇒TV・メディア⇒マガジン⇒@古本市場

アイ・カフェ FC店出店加速



アイ・カフェ紀の川店

当社では、アイ・カフェ事業におけるFC店の出店拡大に必要な体制構築のため、前期より「アイ・カフェFC事業推進プロジェクト」を発足させ、開店準備業務を担当するオープンバイザーの設置や出店・店舗運営関係業務のマニュアル化、アイ・カフェとしてのクオリティを維持しながらの投資コストの引き下げを進めてまいりました。

そうした成果もあり、当期は、3月に中庄サンフラワー店（岡山県）を出店したのを皮切りに、5月にAnnex金古店（群馬県）、越谷駅西口店（埼玉県）、9月に紀の川店（和歌山県）の計4店舗を出店いたしました。また、今後についても山形県天童市、群馬県大間々町、愛媛県松山市、福岡市博多区などへのFC店の出店を予定しており、アイ・カフェのFC展開を加速してまいります。



アイ・カフェ越谷駅西口店

Sales Activities

営業の概況



古本市場事業

古本市場事業においては、直営店として、古本市場灘店（神戸市）、ブック・スクウェア三交店（三重県）の2店舗を出店したほか、既存店の店舗競争力の強化に向け、古本を中心としたリサイクル品の販売体制強化、マーケットの変化に対応した店舗レイアウトの変更、店舗オペレーションの改善などによる業務の効率化に注力いたしました。販促活動の面におきましては、夏のキャンペーンとして「ふるいち探検隊キャンペーン1&2」を実施し、新品ゲームを中心に各種商材の売上拡大を図りました。

こうした結果、古本市場事業の売上高は145億6千6百万円（前年同期比7.4%増）、営業利益は7億8千5百万円（同25.1%増）となりました。なお、2005年7月1日付で、連結子会社であった株式会社ブック・スクウェア中部を吸収合併しております。

アイ・カフェ事業

アイ・カフェ事業においては、直営店2店舗、FC店3店舗を出店したほか、FC店の出店加速に向けた各種施策を実施いたしました。店舗運営面におきましては、会員数の拡大のため、1周年を迎えた店舗にて1周年キャンペーンを実施するなど販促活動を強化したほか、デジタル・ネットワーク・アライアンス株式会社が提供するビデオ・オン・デマンドサービス「でじゃ」をはじめとするアイ・カフェ店内で視聴いただける映像コンテンツの導入、季節に合わせた新メニュー、新サービスを導入するなど顧客サービスの向上に努めました。こうした結果、アイ・カフェ事業の売上高は13億2百万円（前年同期比212.1%増）となりました。一方、利益面におきましては、直営店2店舗の出店に伴う一時的な出店費用の発生により、営業損失1億1百万円（前年同期は営業損失1億3千3百万円）となりました。

EC事業

EC事業においては、携帯電話3キャリアすべてのショッピングメニューに「古本市場」をオープンさせ、市場が急速な勢いで拡大しているモバイルコマースへの取組みを強化いたしました。また、ヤフー株式会社の運営するインターネットショッピングモール「Yahoo!ショッピング」に、新品ゲーム・DVD・CDのほかに、新品・リサイクルのトナーカートリッジの販売を行う「ユーブックYahoo!店」をオープンいたしました。

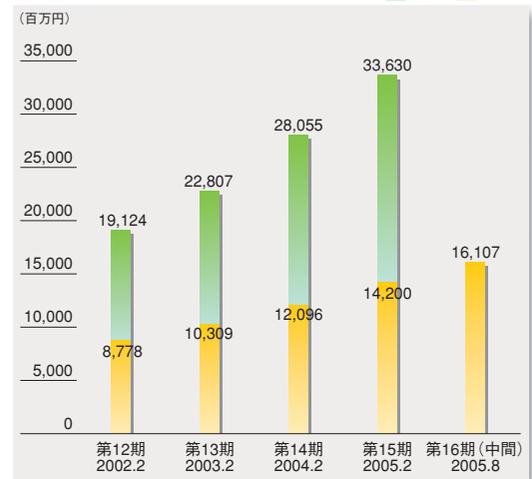
そうした結果、EC事業の売上高は2億3千8百万円（前年同期比10.3%増）となりました。一方、利益面におきましては、会員サービス向上のため、2,000円（税込）以上購入の方を対象にした送料無料キャンペーンを実施したほか、アクセス数の増加やサイトのユーザビリティ（利便性）の向上のためのシステム増強投資を行ったため、営業損失2百万円（前年同期は営業利益5百万円）となりました。

* 事業の種類別セグメント情報は6ページをご参照下さい。

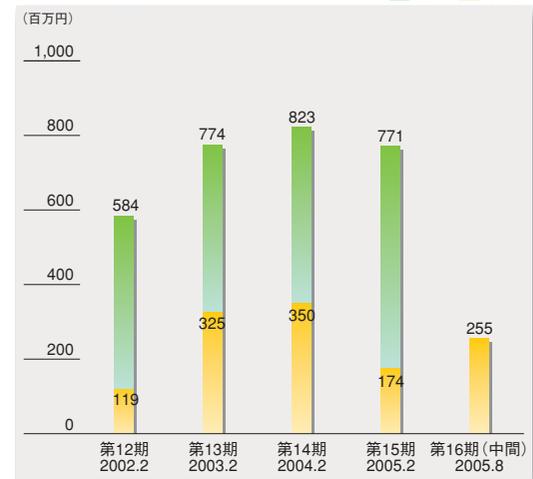
Financial Highlight

財務データ(連結)

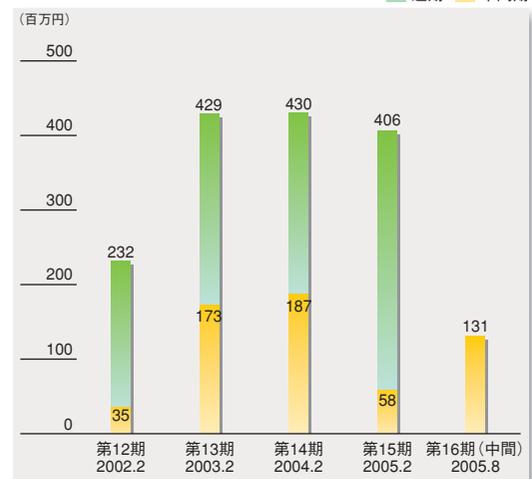
■ 売上高



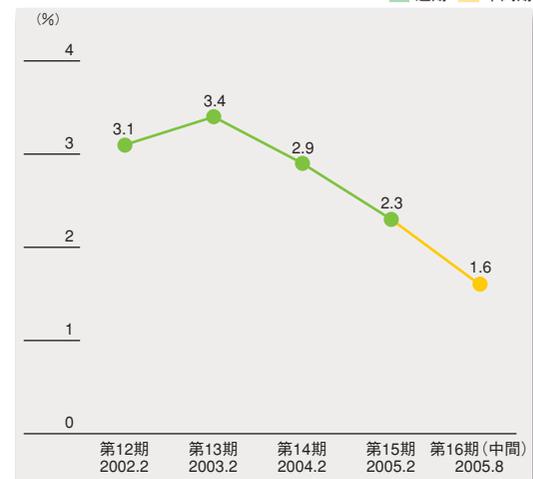
■ 経常利益



■ 中間(当期)純利益



■ 売上高経常利益率



Financial Data

中間連結貸借対照表(要約)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年8月31日現在)	(2004年8月31日現在)	(2005年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	5,774	5,045	5,970
現金及び預金	1,140	894	1,444
たな卸資産	3,758	3,511	3,704
その他	875	639	822
固定資産	5,243	4,955	5,251
有形固定資産	2,404	2,367	2,478
建物及び構築物	1,864	1,768	1,806
土地	242	242	242
その他	298	356	429
無形固定資産	346	338	365
ソフトウェア	201	268	191
その他	144	69	173
投資その他の資産	2,492	2,249	2,408
長期貸付金	490	549	523
差入保証金	1,358	1,191	1,252
その他	643	508	632
資産合計	11,017	10,001	11,222

(単位：百万円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年8月31日現在)	(2004年8月31日現在)	(2005年2月28日現在)
(負債の部)			
流動負債	4,334	4,148	4,710
買掛金	1,274	1,210	1,209
短期借入金	1,000	1,120	1,200
1年内返済予定長期借入金	950	906	942
その他	1,109	912	1,358
固定負債	2,404	2,030	2,397
長期借入金	2,052	1,767	2,071
その他	352	263	326
負債合計	6,739	6,179	7,107
(少数株主持分)			
少数株主持分	276	186	242
(資本の部)			
資本金	1,149	1,114	1,123
資本剰余金	1,103	1,068	1,077
利益剰余金	2,036	1,666	1,959
株式等評価差額金	2	1	1
自己株式	△ 290	△ 215	△ 290
資本合計	4,001	3,635	3,872
負債、少数株主持分及び資本合計	11,017	10,001	11,222

ポイント 解説 1

古本市場直営店1店舗、ブック・スクウェア1店舗、アイ・カフェ直営店2店舗の出店により、たな卸資産、建物及び構築物、差入保証金などが増加しました。

中間連結損益計算書(要約)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2004年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2005年2月28日まで)
売上高	16,107	14,200	33,630
売上原価	11,596	10,020	24,672
売上総利益	4,510	4,179	8,957
販売費及び一般管理費	4,250	4,005	8,167
営業利益	260	174	790
営業外収益	57	60	105
受取利息及び配当金	1	1	2
その他	56	59	102
営業外費用	61	59	124
支払利息	26	21	45
その他	35	38	78
経常利益	255	174	771
特別利益	0	0	142
特別損失	14	1	138
税金等調整前中間(当期)純利益	241	173	775
法人税、住民税及び事業税	79	93	521
法人税等調整額	—	—	△ 191
少数株主利益(減算)	30	22	39
中間(当期)純利益	131	58	406

(単位：百万円)

ポイント 解説 2

アイ・カフェ事業の拡大(アイ・カフェ店舗数の増加およびインターピア株式会社の子会社化)が大きく貢献しました。

事業の種類別セグメント情報

当中間期 (2005年3月1日から2005年8月31日まで) (単位：百万円)

	古本市場 7イ・カ1 1 EC事業 消法又は銚 連結				
売上高					
外部顧客に対する売上高	14,566	1,302	238	—	16,107
セグメント間の内部売上高又は振替高	4	—	21	△ 26	—
計	14,571	1,302	259	△ 26	16,107
営業費用	13,786	1,403	262	394	15,847
営業利益	785	△ 101	△ 2	△ 420	260

前中間期 (2004年3月1日から2004年8月31日まで) (単位：百万円)

	古本市場 7イ・カ1 1 EC事業 消法又は銚 連結				
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,566	417	216	—	14,200
セグメント間の内部売上高又は振替高	12	1	20	△ 34	—
計	13,579	418	236	△ 34	14,200
営業費用	12,951	552	231	290	14,026
営業利益	627	△ 133	5	△ 324	174

Financial Data

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

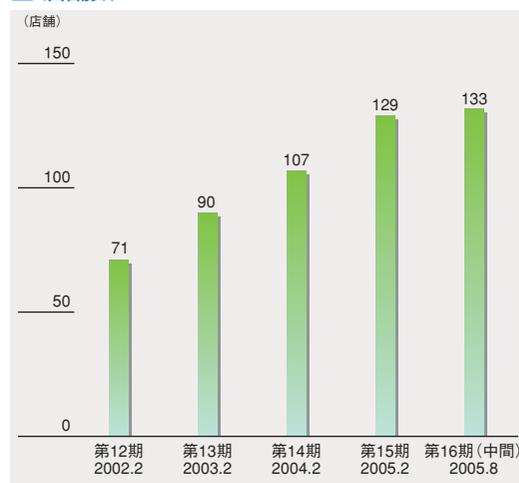
科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2004年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2005年2月28日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	336	△ 337	229
税金等調整前中間(当期)純利益	241	173	775
減価償却費	243	267	689
その他営業活動による増減額	154	△ 489	△ 677
小計	638	△ 48	787
法人税等の支払額	△ 275	△ 267	△ 514
その他	△ 27	△ 22	△ 44
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 426	△ 723	△ 1,071
有形固定資産の取得・売却による収支	△ 251	△ 534	△ 807
差入保証金の払込・返還による収支	△ 81	△ 56	△ 161
その他	△ 93	△ 131	△ 102
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 213	803	1,134
短期借入金の純増減額	△ 200	670	746
長期借入金の借入・返済による収支	△ 10	123	463
その他	△ 2	9	△ 74
現金及び現金同等物の増加額	△ 303	△ 257	292
現金及び現金同等物の期首残高	1,361	1,069	1,069
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,057	811	1,361

中間連結剰余金計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2004年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2005年2月28日まで)
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高	1,077	1,038	1,038
資本剰余金増加高			
新株予約権の権利行使	25	29	38
資本剰余金中間期末(期末)残高	1,103	1,068	1,077
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高	1,959	1,658	1,658
利益剰余金増加高			
中間(当期)純利益	131	58	406
利益剰余金減少額			
配 当 金	54	49	104
利益剰余金中間期末(期末)残高	2,036	1,666	1,959

店舗数



中間貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年8月31日現在)	(2004年8月31日現在)	(2005年2月28日現在)
(資産の部)			
流動資産	5,071	4,248	4,923
現金及び預金	602	476	693
たな卸資産	3,712	3,060	3,261
その他	756	712	968
固定資産	5,260	4,939	5,087
有形固定資産	2,200	1,943	1,944
建 物	1,573	1,333	1,394
その他	627	609	549
無形固定資産	192	279	174
投資その他の資産	2,868	2,717	2,968
差入保証金	1,297	1,063	1,123
その他	1,570	1,654	1,844
資産合計	10,332	9,188	10,010
(負債の部)			
流動負債	4,051	3,582	3,999
買掛金	1,191	814	875
短期借入金	1,000	1,120	1,200
1年内返済予定借入金	849	822	840
その他	1,011	824	1,084
固定負債	2,153	1,726	1,979
長期借入金	1,813	1,523	1,713
その他	340	203	265
負債合計	6,205	5,308	5,978
(資本の部)			
資本金	1,149	1,114	1,123
資本剰余金	1,103	1,068	1,077
利益剰余金	2,161	1,911	2,119
株式等評価差額金	2	1	1
自己株式	△ 290	△ 215	△ 290
資本合計	4,126	3,879	4,031
負債及び資本合計	10,332	9,188	10,010

中間損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当中間期	前中間期	前 期
	(2005年3月1日から 2005年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2004年8月31日まで)	(2004年3月1日から 2005年2月28日まで)
売上高	14,667	13,070	31,112
売上原価	10,578	9,225	22,909
売上総利益	4,089	3,845	8,203
販売費及び一般管理費	3,854	3,654	7,399
営業利益	234	191	803
営業外収益	21	8	17
営業外費用	34	18	40
経常利益	222	180	780
特別利益	0	0	163
特別損失	27	1	208
税引前中間(当期)純利益	195	179	735
法人税、住民税及び事業税	97	92	518
法人税等調整額	—	—	△ 133
中間(当期)純利益	97	87	350
前期繰越利益	308	267	267
中間配当額	—	—	55
中間(当期)未処分利益	405	355	563

Stock Information

株式の状況/会社の概要

株式の状況 (2005年8月31日現在)

■ 会社が発行する株式の総数 2,000,000株
 ■ 発行済株式の総数 546,800株

(注) 2005年4月20日をもって1株につき10株の割合で株式分割を行ったこと、およびストックオプションに係る新株予約権の行使により、2005年2月末に比べ492,845株増加しております。

■ 株主数 6,272名

大株主

株主名	持株数	議決権比率
有限会社ワイ・エイ・ケイ・コーポレーション	165,000 株	32.59 %
秋山良夫	22,000	4.34
株式会社山陰合同銀行	11,000	2.17
ティーツー従業員持株会	10,854	2.14
東京海上日動火災保険株式会社	10,000	1.97
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	9,275	1.83
株式会社中国銀行	8,000	1.58
住田幸雄	7,589	1.50
大橋康宏	7,410	1.46
日本証券金融株式会社	7,396	1.46

(注) 当社は自己株式40,450株を保有しておりますが、表記しておりません。

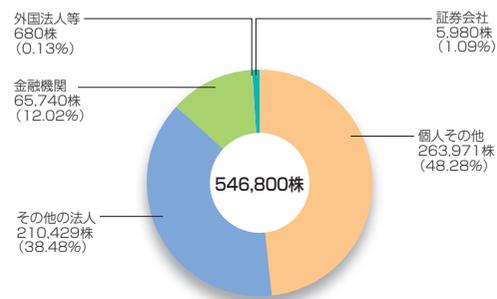
会社の概要 (2005年10月1日現在)

商号 株式会社ティーツー
 英訳名 TAY TWO CO., LTD.
 店舗名 古本市場、アイ・カフェ、ブック・スクウェア
 創業 1989年10月
 設立 1990年4月
 本社 岡山市今村650番111 TEL (086) 243-8600
 東京本部 東京都港区芝公園2丁目4番1号 秀和芝パークビルA館8F
 TEL (03) 5408-5100
 代表者 代表取締役社長 大橋 康宏
 資本金 1,149,292千円
 従業員数 360名 パート・アルバイト1,164名

主な事業内容

古本、TVゲームソフト・ハード、DVD、CD等の販売・買取及び
 ビデオレンタル業務、アイ・カフェ (インターネット・コミック・カフェ) の運営

所有者別株式分布状況



役員 (2005年10月31日現在)

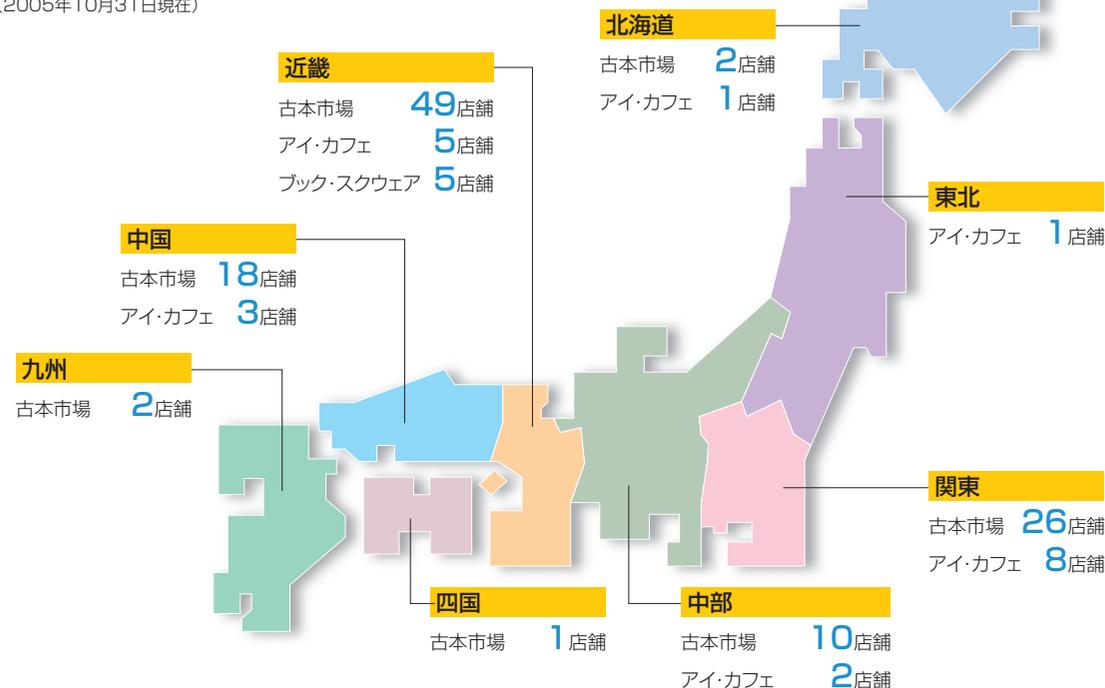
代表取締役社長 大橋 康宏
 常務取締役 堀 久志
 常務取締役 北村 清人
 取締役 関本 慎治
 取締役 森崎 俊朗
 取締役 臼井 英明
 取締役(社外) 安田 育生
 取締役(社外) 吉田 就彦
 常勤監査役 西川 豊
 監査役 平田 修
 監査役 岡本 博之

(注) 1. 取締役のうち安田育生、吉田就彦の両氏は、商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。
 2. 監査役 西川豊、平田修及び岡本博之の各氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。
 3. 常勤監査役でありました湯浅隆浩氏は2005年9月21日逝去いたしました。

Net Work

ネットワーク

(2005年10月31日現在)



新店舗

古本市場	店	所在地	開業日
灘	店	神戸市灘区友田町5-2-1 グランド六甲ビル	2005年 7月28日オープン
アイ・カフェ	Annex 金古店	群馬県群馬郡群馬町金古90-1	2005年 5月21日オープン
	越谷駅西口店	埼玉県越谷市赤山町6-13 吾山ビル1 4F	2005年 5月27日オープン
	札幌センチュリーロイヤルホテル店	札幌市中央区北5条西5-2-12 センチュリーロイヤルホテル1F	2005年 6月22日オープン
	紀の川店	和歌山県和歌山市湊1833	2005年 9月23日オープン